



公益社団法人

日本理学療法士協会

JPTA Japanese Physical Therapy Association

事務局 広報企画課(FAX 通信担当)

TEL: 03-5843-1747 FAX:03-5843-1748

会員の皆さまに新年のご挨拶を申し上げます。



会長 斉藤 秀之

今年の干支は「壬寅」です。壬寅は「陽気を孕み、春の胎動を助く」。つまり、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ華々しく生まれる、という意味のようです。「新しい常態」が浸透しつつある中、今年は全国の理学療法士の皆さんと共に大きな挑戦をする時期と考えています。厳しい状況の中でも、理学療法士が生命力に溢れ華々しく活躍できるように、そして国民の皆様に対しては今まで以上の理学療法をお届けできるように、私は会長として皆様の先頭に立って努力する一年と致します。



副会長 内山 靖

令和4年の初頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。昨年とは本会にとって大きな節目となり、会長の交代、学会法人化、COVID-19 禍での働きかた改革など、多くのことが起こりました。今年は、理事会の組織改革、新生涯学習システムの稼働、理学療法士を中心とした関連団体との連携、広報戦略を含め、2024年のいわゆる同時改訂への準備にも職能と学術が総力を挙げて取り組む必要があります。皆様のご健勝を祈念し、益々のご協力をお願いする次第です。



副会長 大工谷 新一

謹んで新春をお祝い申し上げます。ようやく本会として考える理学療法とは何かを明らかにする時期（時機）が来たと思っています。これは本会の事業や方針、社会保障（報酬制度）の基盤となるだけでなく、本会の事業との相乗効果により会員のアイデンティティや矜持につながると考えています。理学療法士である会員の自己実現を支援し、本会にしか、また理学療法士にしかできない社会貢献を推進していくため、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。



副会長 吉井 智晴

新年いかがお迎えでしょうか。昨年も生活や環境、働き方などで変化を求められる場面が多かったと思いますが、様々な工夫とともにそれぞれの立場でご活躍いただいた事に感謝申し上げます。今年は、そのレガシーを次の実践に繋いでいく重要な1年だと思っています。事業は透明性のある具体的なものにし、また、活動される会員の皆さまの姿が組織内外に見えるようにしていきたいと考えます。多様性を尊重し、時には先導役、時には後方支援役の役割が柔軟に果たせるよう取り組んでまいります。

(会員の皆様へ)

・FAX 配信は、日本理学療法士協会の会員管理システムにご登録をいただいている施設代表者様宛に送付しております。

・施設代表者名・施設名・FAX番号等の変更は、施設代表者のマイページよりお手続きください。

・FAX の送付誤りがありましたら、大変恐れ入りますが、上記 TEL/FAX までご連絡ください。